

平成 28 年 5 月 17 日

< 「地球と、社会と、人にやさしい」 情報 >

「瀬戸内 GR」の隣接地

太陽光発電設備が完成し、5/19 より売電開始

日当りの良い海側の2.8ha。発電出力は2メガワット

多世代交流型コミュニティを幹としてゴルフ、ホテル、ライフサポート、リゾートライフを枝とするツリー型事業を展開しているリゾートソリューション・グループ（略称：リソルグループ、本社・東京都新宿区、多賀道正社長）直営ゴルフ場のひとつ「瀬戸内ゴルフリゾート」（広島県竹原市吉名町）隣接地で建設中だった太陽光発電設備がこのほど竣工し、5月19日より中国電力へ売電を開始致します。

敷地面積は約2.8ヘクタール（約8,560坪）、発電出力は約2MW（メガワット）、年間発電電力量は約290万kwh（キロワットアワー）の見込み。これは一般家庭の年間消費電力量の約700～800世帯分に相当します。

リゾートソリューションの太陽光発電事業ではすでに一昨年度千葉県鴨川市における実績（売却済）や、直営ゴルフ場「大熱海国際ゴルフクラブ」におけるキャディ棟での発電などがありますが、今回は発電出力が約2メガワット。グループでのメガソーラー（1メガワット以上）規模としては初となります。

「瀬戸内ゴルフリゾート」は、瀬戸内海に突き出た半島状の立地にレイアウトされており、そのコースからの多島美の眺望とともに、晴れていれば美しい日の出から日没の光景までが居ながらにして望めることも自慢のひとつです。コースから見下ろす今回のメガソーラー事業では、こうした日照時間の長さからも効率の良い太陽光発電が期待されています。

今後も、人と社会と地球にやさしい企業グループを目指してまいります。



●この資料に関するお問い合わせ先=リゾートソリューション株式会社 (RESOL)
広報担当/元村・永田・吉田 TEL : 03 (3342) 0331 (直通)
E-mail : press@resol.jp URL : <http://www.resol.jp>